

大阪マナーベースボールリーグ 使用球場のグラウンドルールなど (リーグ内規)

すべてのグラウンドが禁煙です、門真は敷地内全面禁煙です。

●金岡球場(東大阪市)

(15分前に管理人が開錠します、退出時ベンチの掃き掃除を忘れずに。トンボは所定の位置に)

1段目のフェンスの上端を打球がノーバウンドで越えネットに当たればホームラン、バウンドして越えた場合はフリー。例えば野手が1段目のフェンスより上までよじ登ってノーバウンドで捕球した場合はネットに当たっていないので通常のフライアウトと同じ。捕球できなかった場合で野手に触れてからネットに当たった場合はホームラン、フェアグラウンドに落ちた場合はフリーとする。打球が外野のフェンスに乗って守備側に不利益があった場合は協議の上エンタイトルツーベースもしくは相応の処置とする。

●吉原球場(東大阪市)

(15分前に管理事務所にて鍵をもらって開けます、終わったら施錠して返しに行きます。ベース、トンボなど所定の位置に)

手前のフェンスをノーバウンドで越えればホームラン、バウンドして越えればエンタイトルツーベースとする。レフト側奥にあるネットに当たってグラウンド内に跳ね返ったとしてもフリーではない。外野後方からグラウンドにせり出した樹木に打球が触れた場合は一旦インプレーとし、樹木がなければどうなっていたかを審判団が判断し最終的に主審がジャッジを下す。

●門真青少年運動広場(門真市)

(15分前に管理人が開錠します、駐車は野球場専用の場所のみに)

ノーバウンドでフェンスを越えればホームラン、レフト側はフェンス最上部の防球ネットに当たりグラウンドに戻っても防球ネットがなければ越えていたと判断されればホームラン、ギリギリの場合や、クレームがついた場合は審判団で協議した上で主審の判断を最良とする。網の裂け目からボールが場外へ出た場合はエンタイトルツーベースもしくは相応の処置とする。

●久宝寺緑地軟式野球場(A、Bグラウンド)(八尾市)

(15分前に管理事務所から鍵をもらって開けます、終わったら返しに行きます、ベース、トンボなどの片付け忘れずに)

ノーバウンドでフェンスを越えればホームラン、バウンドして越えればエンタイトルツーベースとする。それ以外はすべてフリー。1塁側や3塁側にある石段やベンチとの間の隙間、倉庫の周辺はボールデッドゾーンとする、必ず試合前に確認すること。

外野後方の対面するグラウンドのベンチなどに打球が飛び込んだ場合は単にエンタイトルツーベースとせず、その時点で走者が到達していた塁などを総合的に判断し三塁打またはホームランとする場合がある

●大泉緑地野球場(堺市)

(15分前に管理人が開閉します。施錠せずに帰ってOK、トンボなどの片付け忘れずに)

主に一塁側ファールゾーンにネットなどの用具が置いてあるため、その場所にボールが入ったなどしてプレーに支障がある場合はボールデッドとする、打球が跳ね返ったりしてプレーに支障がないと判断した場合はインプレーのまま続行する。

3塁側に入り口がないためダブルヘッダーなどのチームは試合後の入れ替えを考えてベンチを決めること。

平成28年吉原球場、久宝寺軟式野球場を改正。

平成30年すべての球場の鍵の施錠、開閉などについて記載。

令和3年金岡球場文言追加。大泉緑地野球場追加。タイトル下に禁煙についての事項を記載。深北緑地削除。